

A scenic view of a park with cherry blossoms and a stone bridge over a stream. The image shows a large, dark green pine tree in the center, surrounded by numerous cherry blossom trees in full bloom, displaying light pink and white flowers. In the foreground, there are large, dark grey rocks. A traditional Japanese stone bridge with a wooden railing spans across a small stream in the middle ground. The background features more trees and a clear blue sky.

『恵み野中央公園改修事業について』

恵み野中央公園工事説明会

令和8年6月4日(木)

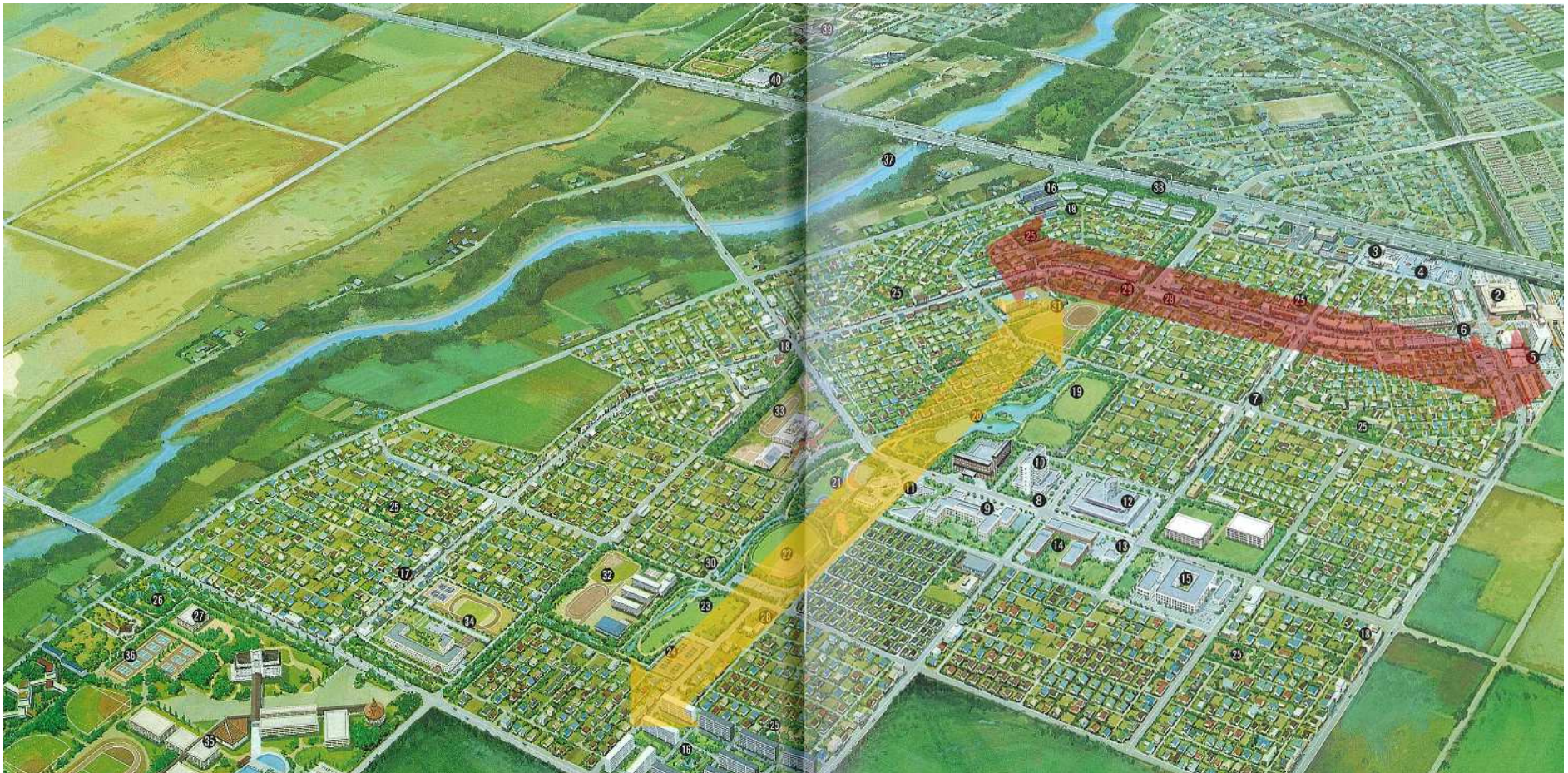
恵庭市 建設部

恵庭ニュータウン「恵み野」の開発

総開発面積:約246ha 計画人口1.5万人 造成期間:昭和54年～平成元年

地区の生活軸(ライフベルト) JR恵み野駅・商業・医療・公共施設

地区の環境軸(パークベルト) 恵み野中央公園(面積11.1ha・総合公園)



開発当時の完成予想図

恵み野中央公園(整備当時の利用状況)



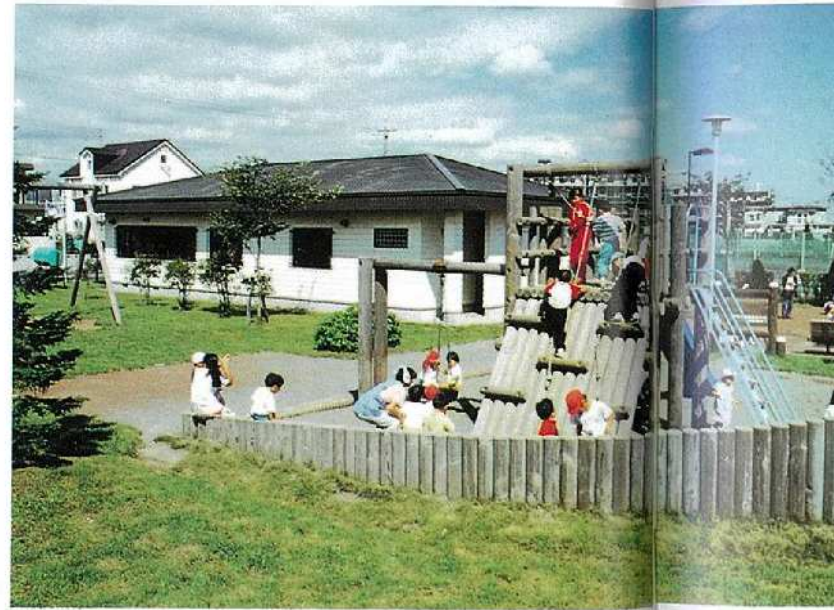
- 公園の開設:昭和59年
- 公園面積:11.1ha
- 主な施設:野外音楽堂、野球場、テニスコート、壁泉、流れ、日本庭園、池、多目的広場、築山、旧ゲートボール場、児童用遊具など



恵み野中央公園(整備当時の利用状況)



恵み野中央公園(整備当時の利用状況)



テビっ子たちの歓声が響く冒険広場。



現在の恵み野中央公園

- 公園の開設:昭和59年
- 公園面積:11.1ha
- 主な施設:野外音楽堂、野球場、テニスコート、壁泉、流れ、日本庭園、池、多目的広場、築山、旧ゲートボール場、児童用遊具など



老朽化が顕著でほとんど利用されない野外音楽堂



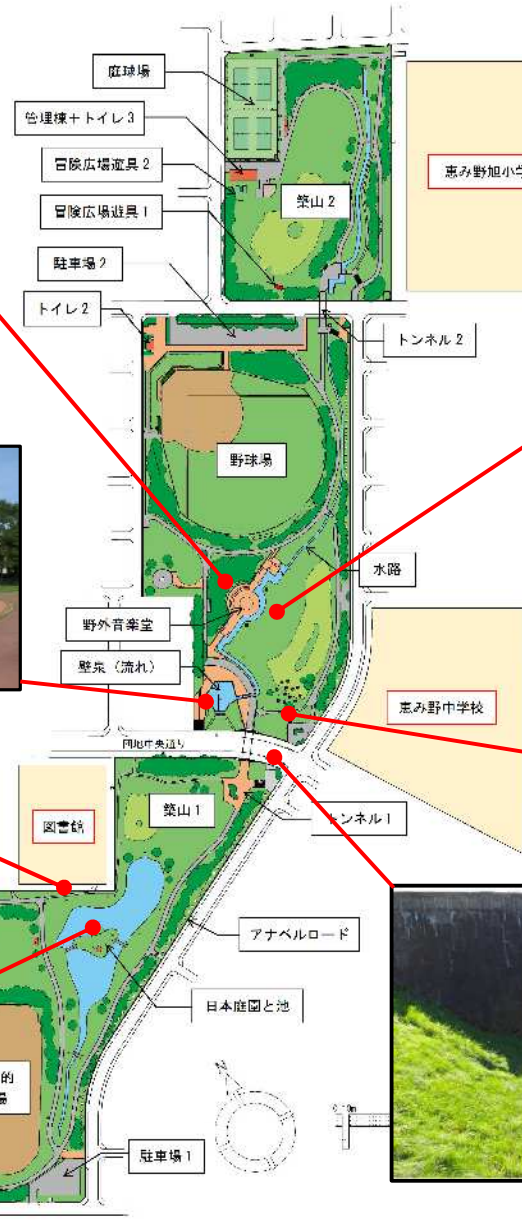
老朽化した壁泉 水深が深く幼児は危険



凸凹で幅員の狭い園路



よどんだ池と樹木がうっそうとした中島



水はけの悪い観覧席(芝生)



バリアフリー未対応



老朽化及び水捌けの悪いトンネル



公園の再整備計画体系

上位計画

恵庭市総合計画

恵庭市総合戦略

恵庭市緑の基本計画

公園に関する整備計画

街区公園再整備事業
公園全体の改修(街区公園)



どんぐり公園(改修前)



どんぐり公園(改修後)

改修個別計画

公園全体の改修(近隣公園以上)



恵庭ふるさと公園(改修前)



恵庭ふるさと公園(改修後)

公園施設長寿命化事業
個別施設の改修



中恵庭公園・複合遊具(改修前)



中恵庭公園・複合遊具(改修後)

恵み野中央公園改修基本計画

基本計画策定に向けて(1) 事前準備

恵み野中学校総合学習

中学1年生(120名)による現地踏査・グループ討議(3h授業)



主な意見

- ・ 多様な利活用
- ・ 多世代が楽しめる・安全安心な利用
- ・ 日常利用とイベント的利用
- ・ 災害時のインフラ活用
- ・ 豊かな自然を活かした活動

事前ヒアリング

ワークショップ参加者の公園に対する想いや考えなどを事前に把握

- ① 恵み野中央公園の利用状況や頻度
- ② 既存施設の良い所や困っていること
- ③ WS・改修に期待すること
- ④ 今後の活動・利用に関する可能性

- ① お祭り・運動会・散策・自然鑑賞・ボール遊び
- ② 良い所：広さ・自然・緑が多い・眺めがよい
悪い所：全体に老朽化・駐車場少ない・遊具少ない
段差多い・池危ない・自販機がない・うっそう
- ③ 遊具の充実・野外音楽堂一帯の改善・機能転換
幼児の遊び場・池の周りのベンチ・清潔なトイレ
- ④ 冬の利活用・気軽に参加できるボランティア
図書館との一体的な活用・町内会等の連携



ワークショップへ

基本計画策定に向けて(2) ワークショップ

恵み野中央公園を考える会(ワークショップ)の概要

- 目的 住民が望み、かつ、実現可能な改修基本計画を策定する
 - 構成 地域で活動する団体や商店会、幼稚園・保育園、学校など約20名を中心に構成。公募や当日参加者も含める。(各回概ね20名程度)
 - 会の「アドバイザー」として、北海道大学 愛甲教授も参加。
- ※考える会は附属機関ではなく、任意の会として開催し、より多く、気軽に参加できる会。



第1回WS(R5.11.6)

- ・公園の概要把握
- ・他市の再整備事例
- ・現地踏査

第2回WS(R5.12.15)

- ・改修に向けた基本的な考え方の共有
- ・エリアごとの空間イメージのアイデア出し①

第3回WS(R6.1.25)

- ・改修に向けた基本的な考え方を整理
- ・エリアごとの空間イメージのアイデア出し②

第4回WS(R6.5.23)

- ・改修に向けた基本方針(案)の確認
- ・ゾーニング、施設改修の話合い

第5回WS(R6.8.2)

- ・「みどり」について話し合い
- ・公園の生態の把握

第6回WS(R6.10.4)

- ・改修計画案の共有①
- ・利活用に向けた話合い①

第7回WS(R6.12.6)

- ・改修計画案の共有②
- ・利活用に向けた話合い②

提言書(R6.12.26)

- 「考える会」より改修に向けた提言書を市長に提出

改修基本計画策定 (R7.2.25)

- パブリックコメントを経て、改修基本計画を策定(公表)

基本計画策定に向けて(3) 基本的な考え方

恵み野中央公園の新たな公園像(テーマ)

地域が誇れる“持続可能”な公園づくり ～グリーンインフラによる魅力ある空間創出～

基本方針(4つの取り組み)

◇ **グリーンインフラで“憩う”**
現存する緑や水が織りなす、自然豊かなゆとりある環境や景観を保ちつつ、健康や憩い、安らぎなど地域の生活空間の一翼となる空間づくり

◇ **グリーンインフラで“守る”**
昨今の激甚化・頻発化する災害に備え、自然環境が有する多様な機能の、ハードソフト両面における活用・啓発の推進



◇ **グリーンインフラで“つなぐ”**
地域が主体となった植物管理の構築や、官民連携による動植物とのふれあいの場の創出など、新たな地域コミュニティの形成

◇ **グリーンインフラで“呼び込む”**
革新的で魅力的な空間を創出するとともに、恵み野地区の周辺施設との相互利用を促進することで、賑わいと活気に満ちた公園の実現

恵み野中央公園を育む会__ワークショップ

恵み野中央公園を考える会 (令和5年度～6年度)

ソフト面を視野に入れた
ハード(施設整備)の話し合い

- ・新たな公園像(テーマ)及び基本方針の設定
- ・多様化する市民(地域)ニーズに即した施設整備

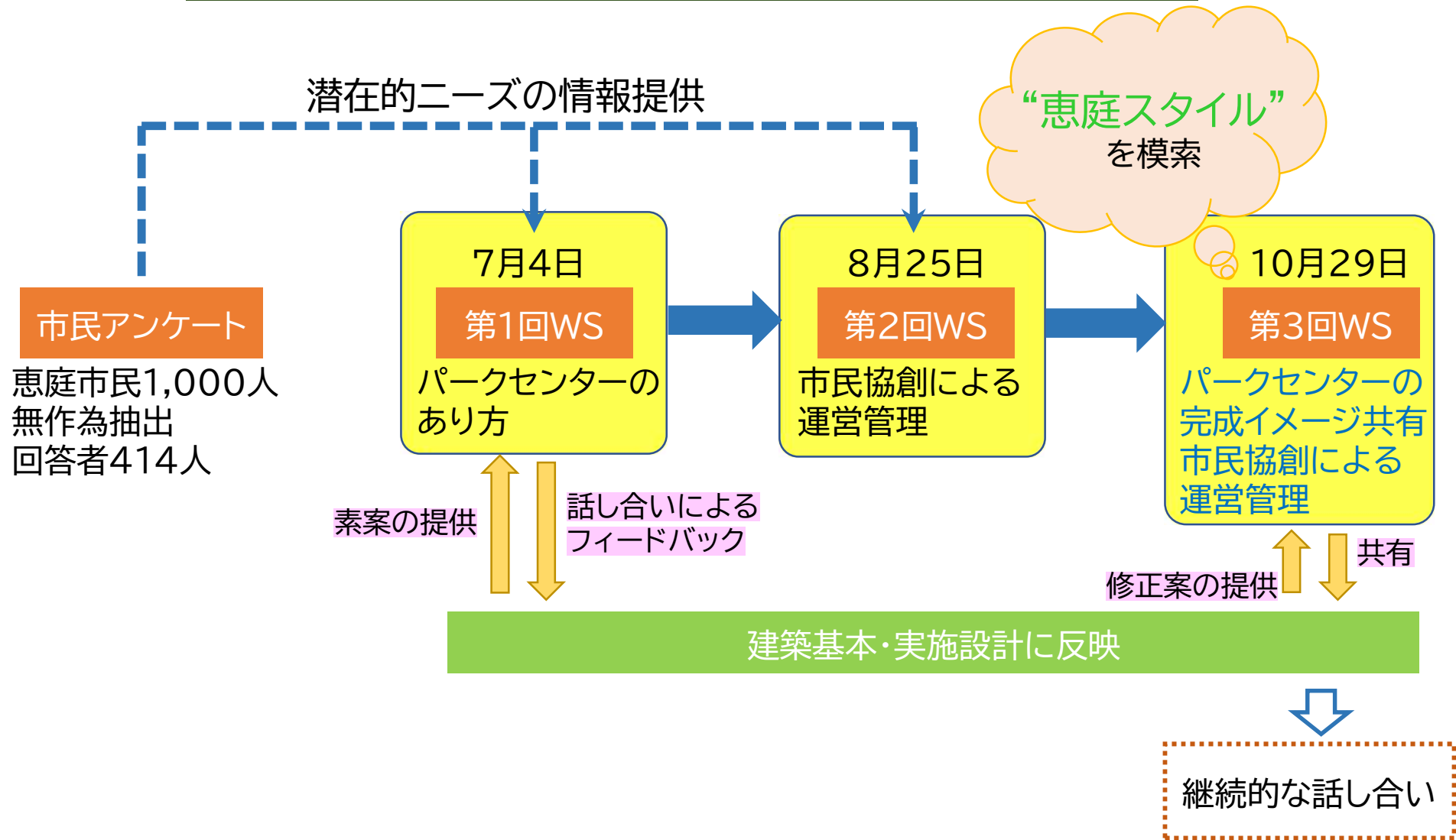
R6年度までに整理された計画内容を踏まえ、より親しまれる公園として市民との協創による運営管理を考える！

恵み野中央公園を育む会 (令和7年度～)

ソフト(利活用・運営管理)
の話し合い

- ・中央公園の中核施設となるパークセンターのあり方について
- ・市内の核となる公園との連携・ネットワーク化を見据えた市民協創による運営管理の可能性¹¹

R7年度のワークショップの流れ



ワークショップでの意見(パークセンター)

パークセンターのあり方、運営及び間取りなどの計画内容について話し合い

R6年度までの意見

- パークセンターは、公園利用者のさまざまな体験や活動を支える施設とし、管理棟とは独立する
- 配置場所は、公園内が四方見渡せ、多様な活動がしやすい公園内側(池周辺)に配置
- 池側にはデッキを設け、気軽な出入りが可能
- キッチンカーの駐車スペースを確保→利用者の飲食購入・収益

R7年度の意見

- 位置は駐車場に近く便利。規模(230㎡=コンビニ程度)もちょうど良い
- トイレは24時間開放がいい
- トイレ配置は防犯の観点から男子が手前、女子が奥がいい
- 情報共有のための掲示板がほしい
- バリアフリー対応であること
- 野鳥観察用のスコープ貸し出し
- 給湯室は必要
- 通常は無料開放でフレキシブルな空間として利用をしたい
- 福祉・防災機能を持つ施設

恵み野中央公園改修計画の内容



※工事完成予想図

恵み野中央公園改修計画図(全体図)



北側エリアの改修計画図

管理者バックヤードスペース

- 管理棟
- 資材スペース
- 駐車場（バス含む）

誰もが楽しめる遊具ひろば

- インクルーシブ複合遊具
- 大型ブランコ
- 回転遊具
- 健康器具
- クールダウンスポット
- パーゴラ
- ベンチ

親子のキッズパーク

- ゆらゆらブランコ
- 人工芝の小山と滑り台
- クッションマット
- スイグ遊具
- ベンチ
- トイレ

親水ひろば

- 水遊びのできるちゃぷちゃぷ池
- 壁泉
- 噴水・ミスト
- 水飲み台
- ベンチ
- パーゴラ

野球場

軽スポーツひろば

- 3on3コート
（ゴムチップ舗装）
- スケートパーク
（アスファルト舗装）
- ネットフェンス
- 門扉
- ベンチ

緩やかな芝生ひろば

- ステージ
- 集計ベンチ

北側エントランスひろば

- スロープ
- 洗い出し階段
- 手摺
- ベンチ
- 車止め

恵み野団地中央通



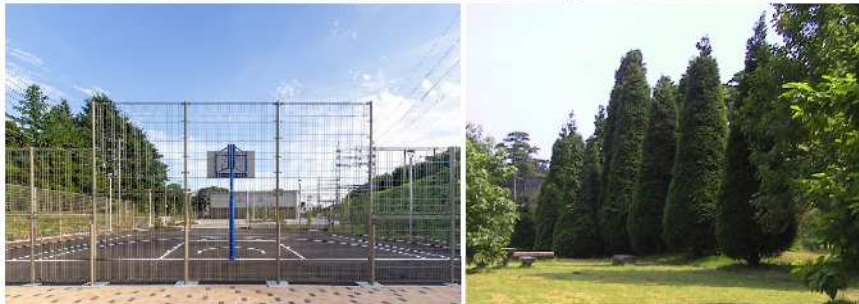
北側エリアの主な広場イメージ



誰もが楽しめる遊具ひろば・キッズパーク



親水ひろば



軽スポーツひろば



インクルーシブ複合遊具

南側エリアの改修計画図

図書館と相互利用が可能な駐車場

- 一般駐車場 104台
- 身障者用駐車場 4台

公園と一体となった図書館中庭

- 木陰のサークルベンチ
- 枕木舗装・平板ブロック舗装
- 図書館2階テラスからの野鳥観察

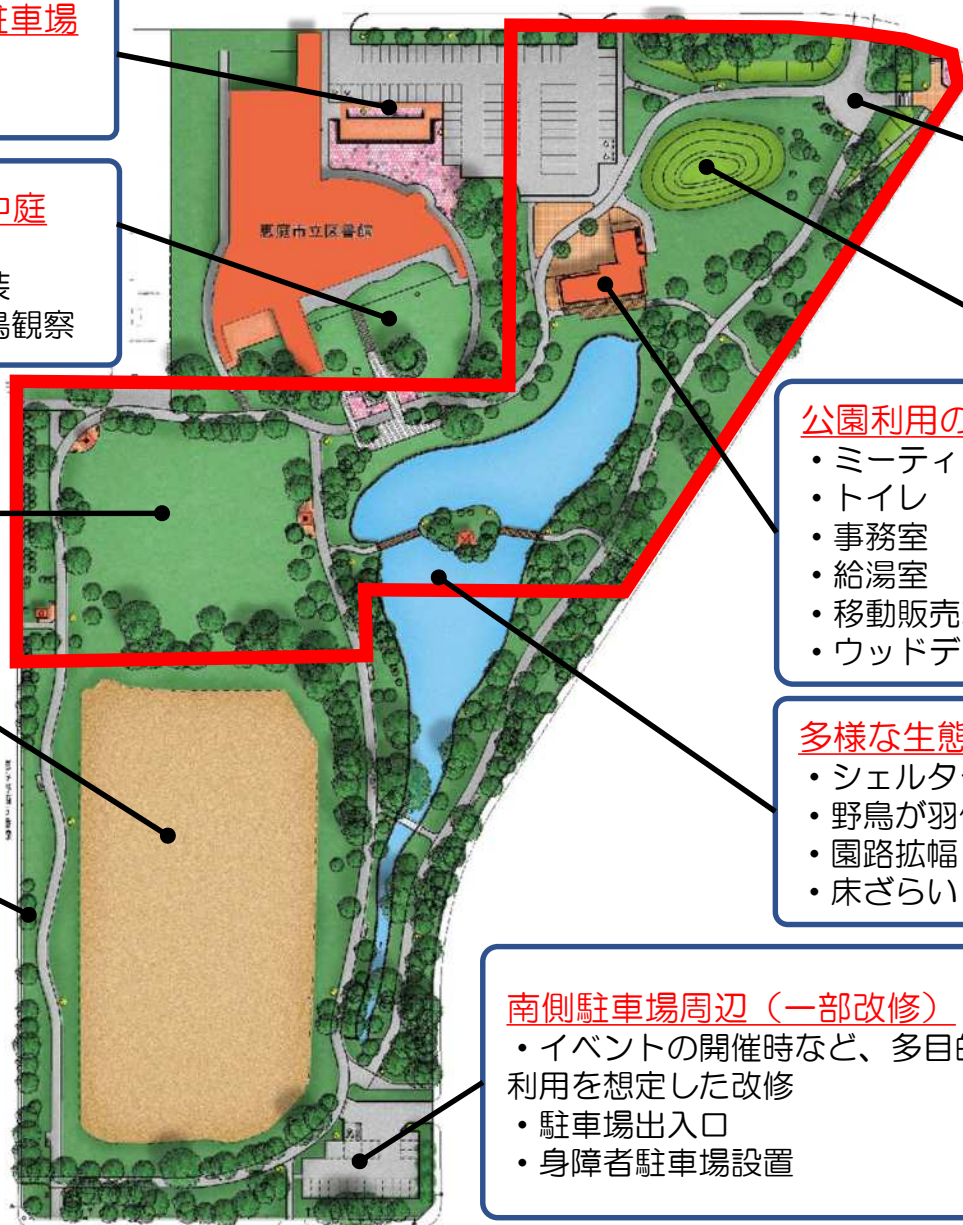
地域の催し広場

- 芝生の広場（既存）
- 防災シェルター・
- トイレ
- 水飲み台

多目的広場（既存）

ジョギングのできる散策

- 集会性のある散策路
- キロポスト



南側エントランスひろば

- スロープ
- ベンチ

プレーパーク広場

- 築山

公園利用の拠点となるパークセンター

- ミーティングルーム
- トイレ
- 事務室
- 給湯室
- 移動販売車設置スペース
- ウッドデッキ

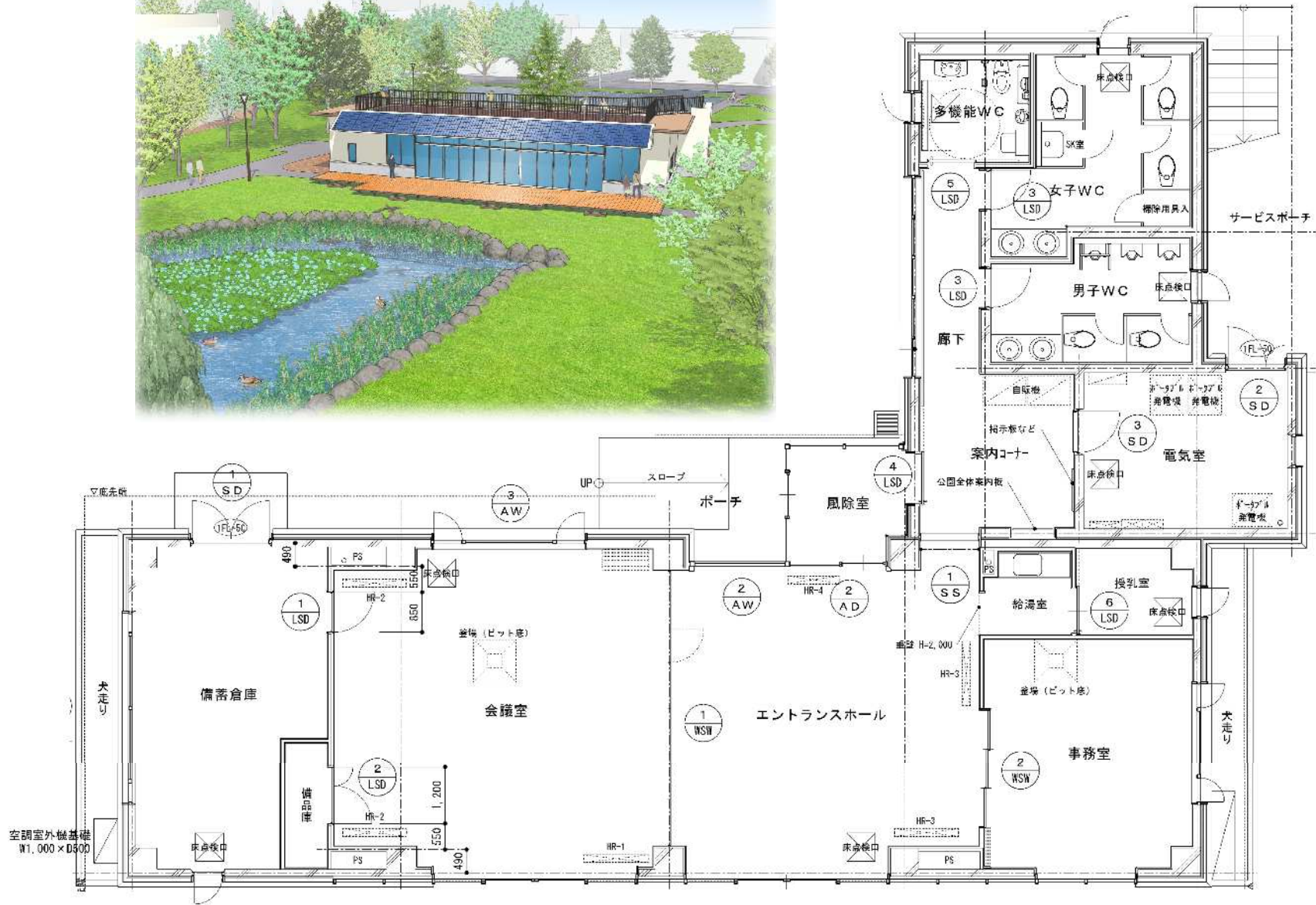
多様な生態が観察できる池

- シェルター・ベンチ
- 野鳥が羽休めできる中島とわたり
- 園路拡幅
- 床ざらい

南側駐車場周辺（一部改修）

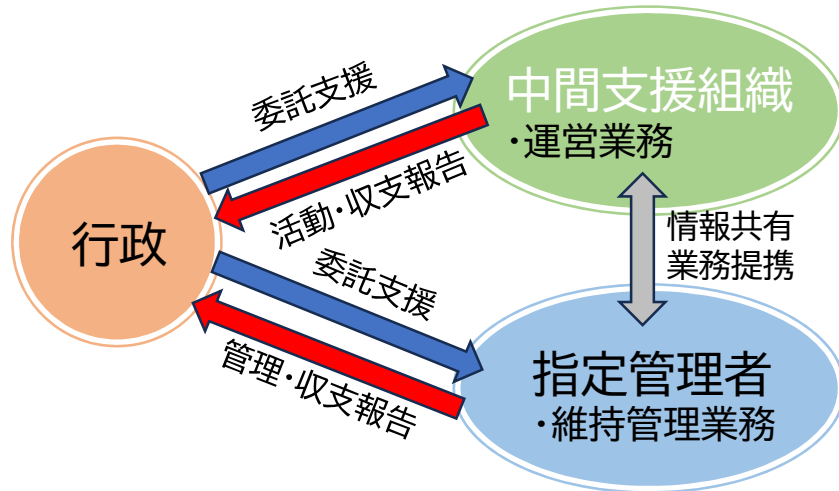
- イベントの開催時など、多目的グラウンドの臨時駐車場の利用を想定した改修
- 駐車場出入口
- 身障者駐車場設置

パークセンター計画図



中間支援組織の組織例

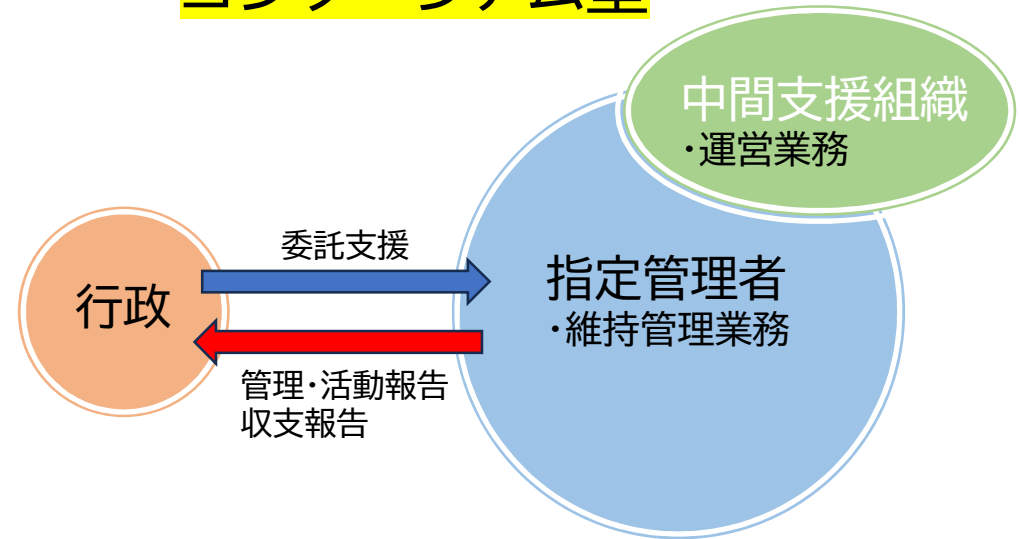
独立運営型



メリット

- ・地域要望に対して柔軟で迅速な対応を進めやすい

コンソーシアム型



メリット

- ・維持管理業務との連携が図りやすい

※コンソーシアム～共通の目的を持つ複数の組織が協力するための共同体

今後の工事スケジュール

- 改修工事は、2カ年で行う予定
- 着手時期は、令和8年10月からの予定

年度 工事 区分	R8年度						R9年度						R10年度	
	5	7	9	11	1	3	5	7	9	11	1	3		
土木工事 (北エリア) (南エリア)			着手 R8年10月	→						完成 R9年12月				供用開始
建築工事 (パーク センター)					着手 R9年3月	→						完成 R9年12月		



工事期間中における公園利用規制

- 恵み野団地中央通を境に南北のエリアに工区を分ける
- 土木工事(南・北)およびパークセンター建築工事の大きく3工事
- 工事の着手までの間は従来どおり公園の利用可
- 工事期間中、面的に施工を行う区域(赤ライン)については立入規制を行う予定
- それ以外の区域については可能な限り開放する
- 詳細な工事工程や規制範囲は、施工業者決定後、改めてホームページや現地工事看板等でお知らせ

